



### 特集3 みんなで創る芝山町の未来

Special Feature 3. The future of Shibayama Town, a communal creation  
Shibayama people

# しばやまピ ー プ ル

芝山町は、人が輝き、交流し、共に支え合う町。歴史も伝統も文化も、自然も産業もイベントも、創ってきたのはたくさんの先人たちであり、それはさらに現在から未来へとリレーされていきます。そして、リレーの線が円(縁)となって人と人のつながりが生まれていきます。だからRelay & Relations to The Future.

ここでは、芝山町の未来を創る人々にフォーカスし、その生き生きとした活動を紹介します。

Shibayama is a lively town where residents interact and support each other. Our ancestors created the history, tradition, culture, nature and industry that we have inherited and will pass on to the future, a process that creates close relations among the people. Thus, Cultural Transmission and the Future. Here we introduce the lively activities of the townspeople, with a focus on those who are creating the future of the town.

#01  
未来に  
引き継ぐ  
【町民インタビュー】  
Bequeathing to the future  
"Town resident interviews"



#02  
未来へ  
つなぐ  
【活動団体レポート】  
Connecting to the future  
"Town resident interviews"



#03  
未来への  
希望  
【町民からのメッセージ】  
Hope for the future  
"Message from town residents"




## 伝統

を引き継ぐ



白榊粉屋おどり保存会  
会長  
吉河 一男さんに聞く

### 由緒ある芸能を後世に

「白榊粉屋おどり」は、芝山町白榊にあった粉屋の美しくも薄命だった娘を慕う唄と踊りです。踊り手は女で男役と女役に分かれ、唄に合わせて踊り、太鼓、四つ竹、篠笛、すり足、摺鉦で演奏されます。昭和43年、県無形民俗文化財に指定。会は昭和42年から活動を始め、会員は16名。月に1度の練習を恒例に、町内外のステージで踊りを披露してきました。また、会では定期的に小学校で子どもたちに踊りを指導し、伝承に取り組んできました。

「会の活動は、長年にわたり白榊地区の人材によって支えられてきました。実際、地区のまとまりも良かったんですよ。ただ、踊りの継承のために、新たに白榊地区以外の町内からもメンバーを募ることに踏み切りました。新たに3名が加入し、会のメンバーは20代から70代と幅広い年代にわたっています」と吉河さん。

さらに、「町が中心となって白榊粉屋おどりの保存に取り組んでもらえたらと思います。学校で正式な部活動として取り組んでもらえれば最高ですね」と吉河さんは願いを込めて語ります。



芝山はにわ祭で踊りを披露する保存会の皆さん

## 故郷

を引き継ぐ



芝山町キャラクター  
「しばっこくん」  
原案制作者  
すだれ はづき  
簾 葉月さんに聞く

### 芝山を想う気持ちからしばっこくん誕生

眩しいほど輝く畑や田んぼ、季節ごとに一緒に遊んでくれた虫たちなどの豊かな自然、道の脇で見守るはにわや頭上をかすめる飛行機は、私にとって小さい頃からとても身近で、当たり前存在でした。

進学を機に故郷を離れ、自然や古代の風に触れられる芝山町の環境がとても貴重だったと実感していたころ、「芝山町のキャラクターの募集があるから応募してみたら？」との母の勧めに、軽い気持ちでしばっこくんのデザインを考えました。デザインの元になったのは町章です。町章をモチーフにしてデザインしていると地元を思い出し、とても懐かしい気持ちで楽しい時間でした。

デザインが採用され、「しばっこくんおひろめ会」の式典で、地元の子もたちが描いたしばっこくんの絵を見て、本当に感激しました。これからも、町民の皆さんや子どもたちに「自分の町のゆるキャラ」として親しんでもらいたいです。そして、町外の方にもしばっこくんをきっかけに芝山町を知ってもらえるような、芝山の「玄関」として活躍してくれたらとてもうれしいです。



La Festa Mille Miglia2021に参加するしばっこくん

## 自然

を引き継ぐ



竹炭サークル「かぐや姫」  
会長  
かずひで  
坂井 一任さんに聞く

### 芝山の竹を有効活用

自然をこよなく愛する仲間が集う「かぐや姫」。「千葉県里山環境保全条例認定団体」の竹炭サークルは、芝山町で自作の炭焼き窯を使い、竹から竹炭や竹酢液などを作っています。竹の製品やオブジェ作りも盛んで、これまで町内外のたくさんのイベントに参加してきました。

会員は20名で、芝山町やその近隣から集まったメンバーに外国人一家が加わるなど、若い会員も徐々に増えてきています。基本月2回の活動日に、作業を分担・協力しながら進め、昼食時には手作りの食事を通して会員同士の親睦を深めるスタイルです。

「これまで竹製品を通して、さまざまな地域や団体と交流を持ってきました。サークルの活動は自然と接するととてもいい機会になっているようで、都会からの参加者も増え、町外の人との交流を深める役割も担っているようです。会の創始者の五木田治巳さんと一緒に芝山の竹林活用の基礎を作ることで、未永く会の活動を続けていけるようにしたいと考えています」と坂井さん。未来に向けて楽しみながらも真剣な活動が続けられています。



ホテルの放流会で飾られた竹製イルミネーションオブジェ

## 産業

を引き継ぐ



芝山お米ネットワーク  
代表  
川口 昭一さんに聞く

### 芝山のおいしいお米のPR活動を続ける

「芝山お米ネットワーク」は、芝山でお米を栽培する農業者で結成。平成17年に芝山千代田駅前前で新米を売り始めたことがきっかけで発足し、現在のメンバーは10名。芝山の粘土質の田んぼで育てたおいしいお米をPRする活動を長年続けてきました。

主な活動は、春の田植え体験、秋の稲刈り体験の開催。そして芝山ホテル夏祭、芝山はにわ祭などの町のイベントでカレーライスや焼きおにぎり、餅をつきながらの餅販売などです。会のメンバーは皆、米作りに高い意識を持っています。全員が千葉エコ米の作り手であり、バラエティーに富んだ米作りを行っています。

「現在は、コロナ禍で集まることもできなくなって寂しくなりました。田植え体験、稲刈り体験など、再開できる日が早く来てほしいです。通常に戻ったら、道の駅風和里しばやまで新米フェアを行いたいですね」と川口さん。

将来的には、芝山オリジナルのお米のブランドを作り上げることを目指して、これからも地道に活動を続けていくとのこと。



毎年たくさんの参加がある稲刈り体験

## 自然と 観光 をつなぐ



芝山町観光協会  
会長 としお  
飯高 稔雄さんに聞く

### 素晴らしい自然を生かした観光PR

芝山は成田空港のすぐそばにあり、素晴らしい自然に恵まれています。故に観光は自然を生かしたものになっているのが特徴です。コロナ禍でイベントが軒並み中止になる中でも、できることに目を向け、芝山公園イルミネーションを開催しました。芝山だけのオリジナルカラーを使用した美しいイルミネーションが冬の期間中披露され、好評を得ました。また、令和3年度に中止になった「芝山ホテル夏祭り」の代替えとして、約1,000匹のホテルの放流を動画撮影し、観光PR用に使いました。

「基幹産業が農業の芝山で、田植え体験、稲刈り体験ツアーなどの農業体験イベントを開催し、年に3回は同じ人に芝山に来てもらおうと観光集客に取り組んできました。今後も、体験を広く展開していきたいですね」と飯高さん。

観光は、地域で手を携えていくことが大切だといい、成田空港周辺の自治体、山武郡市6市町(山武市・東金市・横芝光町・大網白里市・九十九里町・芝山町)の観光協会では「九十九里地域観光連盟」を作り、定期的に勉強会を開催し、交流を深めながら連携してPR活動を行っています。



ホテルの放流はYouTubeで公開された

## みどりと 空 をつなぐ



一般社団法人  
みどりと空のプロジェクト  
理事長  
山浦 雅雄さんに聞く

### 農泊プロジェクトの推進

観光振興を通じて、町の魅力向上や地域経済循環の構築、新たな雇用の創出・安定化を目指して平成29年1月に設立された「みどりと空のプロジェクト」。名前には、芝山町の魅力である豊かな自然環境、美しい田園風景を表す「みどり」と航空機が雄大に舞う芝山町の「空」をつなぎ、新たなまちの魅力・活力を創造し続けていきたいとの想いがあります。

同プロジェクトの主な事業内容は、活動拠点として整備したゆめパーク牧野の活用、夏祭り、年忘れフェスなどのイベントの開催、農家の空き家を中心に所有者と利用者の橋渡しをする空き家事業、農業などの体験をする体験観光などがあります。また、農業を基盤とする芝山町にとって待望の農泊拠点となる「成田スカイパークイン芝山」が令和3年4月にオープンしました。

「ここ芝山は成田空港から1番近いまちで、豊かな日本の田園風景が残っています。コロナ後には町内外からたくさんの観光客に来ていただき、芝山で宿泊しながら農業体験などを楽しんでもらえたらと思います。将来的に芝山が国際的なまちになればと願っています」と胸の内を語る山浦さん。



年忘れフェスでの薪割体験の参加者

## 人と 精神 をつなぐ



空手道白真会  
代表  
吉川 真悟さんに聞く

### 空手を通して人のために何かできれば

「オッス！」と子どもたちの元気な挨拶が道場に響き渡り、稽古が始まります。

空手道白真会を運営する吉川さんは自営業の傍ら、空手を指導しています。芝山町と富里市に道場を開き、毎週火曜から土曜まで週5日、指導に励んでいます。生徒たちは小学生を中心に、4歳から49歳まで51名(男40名、女11名)。吉川さんは空手を通して、「つらいことから逃げない」「目標に向かって努力する気持ち」を掲げて指導を行っています。

「武道は全てそうでしょうが、言い訳が許されないし、こうだと言われたらやるものだから指導者の質が問われます。試合に出て勝つことも大切ですが、一生懸命にやるということ大切にしたいと思っています」と吉川さん。

年に1度、芝山町で開催される武道大会団体戦に全員で参加することで、子どもたちにコミュニケーションの大切さや仲間意識を養わせます。空手を習うことで強さを習得し、日常の中で弱い人を精神的に守ったり、困っている人を見て見ぬふりをしないなど、周りの人の手助けをしてほしいと願っています。



熱心に稽古をする生徒たち

## 想いと 感情 をつなぐ



水無月句会  
代表  
萩原 敏子さんに聞く

### 楽しみながら感性を磨く

芝山で開催されている俳句の会「水無月句会」は結成して10年。会員は10名で、定例の句会を毎月第2日曜日に開き、広報しばやまの「しばやま文芸」俳句コーナーが身近な作品発表の場となっています。コロナ禍で外に出る吟行句会は一時的に中止ですが、以前は自然があるところに出向いて、皆で同じものを見ながら俳句を作っていました。

代表の萩原さんは10年前に「野火」(菅野孝夫主宰・東京)で俳句を始め、菅野主宰の助言の下、芝山に句会を作るに至りました。萩原さんは「俳句は5・7・5という基本17音の最小とも言える器に自分の想いや感情の揺らぎを込めます。上達を目指しても、なかなか完成に至らず、飽きることがないのが魅力です。仲間と切磋琢磨しているので、投句、選句なども毎回ドキドキしますね」と話します。

これまで、俳句のすそ野を広げようと、芝山にはお祭初回から俳句大会を開催し、子どもたちに俳句に親しんでもらえるように活動を続けてきました。「若い人が入会してくれるとうれしいですね。もちろん責任を持って分かりやすく指導していくつもりです」と笑顔で語る萩原さん。



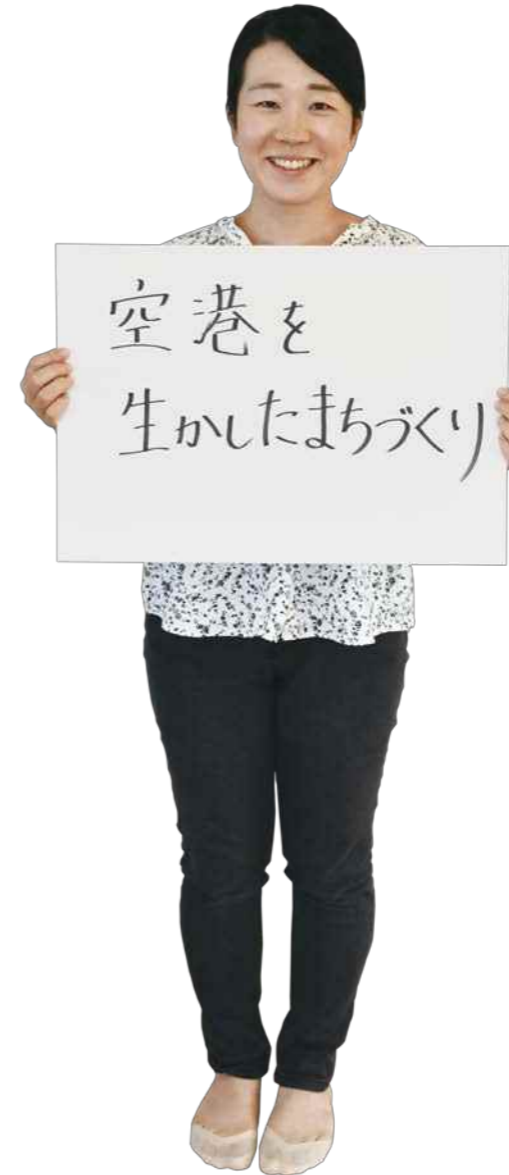
毎月第2日曜日に開催される定例会

特集3 みんなで創る芝山町の未来

Special Feature 3. The future of Shibayama Town, a communal creation  
Shibayama people

#03  
未来への希望  
【町民からのメッセージ】  
Hope for the future  
"Message from town residents"

芝山町民に聞きました  
「芝山の好きなところ」は  
何ですか？

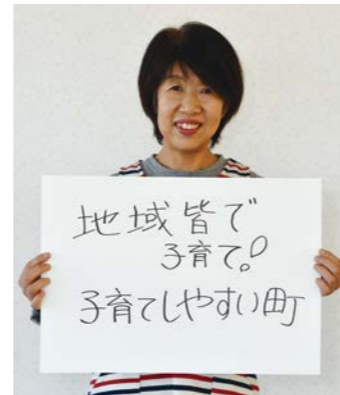


芝山町民に聞きました  
「芝山の誇れるもの」は  
何ですか？





芝山町民に聞きました  
「芝山の未来像」は  
何ですか？



# まち・子育て・仕事・暮らし 充実と希望が 生まれる国際空港町・芝山

Town, Parenting, Work, and Life  
Shibayama is an international airport town that creates fulfillment and hope.

将来どのような芝山町を目指すのか、そのために何を実現していくのかを示すのが「芝山町総合計画」です。この計画に基づき、「まち・子育て・仕事・暮らし 充実と希望が生まれる国際空港町・芝山」を将来都市像として、自立と連携を基本理念に、さまざまな施策を推進しています。

The Shibayama Town General Plan expresses the future goals of the town, and the means to achieve them. On the basis of the plan, the town promotes various policies based on the fundamental principles of independence and cooperation, towards the concept of the future town, "Town, Parenting, Work, and Life: an International Airport Town that Creates Fulfillment and Hope—Shibayama Town".

安全・安心で快適なまちづくり

未来を支える人材を育てるまちづくり



協働し成長するまちづくり



芝山らしく 空港を生かしたまちづくり

互いを尊重し 支え合うまちづくり

まち 1. 安全・安心で快適なまちづくり



憩いの場として人々が集まる芝山公園

成田空港に隣接しながら、自然豊かな田園風景や里山に囲まれた環境がある芝山町。災害から生命と暮らしを守る安全・安心で快適なまちづくりを進め、住みたくなるまちを整備・維持します。さらに、豊かな自然環境を後世に残すとともに、航空機騒音対策を充実させるなど、自然と共生しながら快適な生活環境や利用しやすい公共交通ネットワークを構築することで利便性を向上させます。



消防団の新車両導入



小池地区の将来構想図

1. Safe, secure, and people-friendly community development  
Shibayama Town is adjacent to Narita International Airport and surrounded by nature-rich pastoral landscape and satoyama. The town promotes safe, secure, and people-friendly community development to protect life and living from disasters, and develops and maintains a town where people want to live, bequeathing our rich natural environment to posterity and enhancing aircraft noise control measures. The town continuously improves convenience by creating a healthy and enjoyable living environment in harmony with nature, and a people-friendly public transport network.

子育て 2. 未来を支える人材を育てるまちづくり



ブックスタート事業

移住・定住を促進するとともに、未来を支える人材を育てるまちづくりを進めていきます。子育てしやすい環境をつくるため、結婚、出産、子育てを始める世帯を応援するとともに、相談体制の充実や保育などさまざまな支援を実施します。教育では、「子どもたちの教育環境の向上」「生涯を通じた学習活動の推進」「文化・スポーツ活動の推進」「共生社会の推進」の方針に沿って環境を整備し、町の歴史や伝統芸能などを保存・育成・活用するなど、地域の文化を守り育み、次世代に継承していきます。



子育て支援センター講座



ICT活用授業(芝山中学校)

2. Community development to foster human resources who will benefit the future town  
The Town promotes migration and settlement in Shibayama Town, and fosters human resources who will support the future of the town. To provide a good environment for raising children, the town assists households who have married, given birth, and begun raising children, and provides various forms of support such as an enhanced consultation system and childcare. The town also continuously improves the educational environment according to the town policies, including improvement of children's education environments, and promotion of lifelong learning activities, sports and cultural activities, and a symbiotic society. Furthermore, we protect and nurture local culture by preserving, nurturing, and utilizing the history and traditional performing arts of the town, to pass them on to the next generation.

### 仕事 3. 芝山らしく空港を生かしたまちづくり



成田国際空港と空港の仕事を知る講座

成田空港に隣接し、複数の高速道路ICから至近距離にある芝山町は3つの工業団地を有し、これからもその立地特性を生かしたまちづくりを進めていきます。町の基幹産業である農業は、担い手の確保など生産体制の維持に努め、里山や営農環境の保全などに取り組みながら持続可能な農林業を振興します。商工業では、雇用の維持・確保や新たな雇用の創出を促し、町全体の活性化を図ります。観光面では、インバウンド(訪日旅行)の回復や国内旅行の盛り上げに備え、環境整備を進めるとともに、町の魅力発信に努めます。また、人やモノの往来が増加することに合わせ、国道や県道などの整備を関係各所に要請します。



稲刈り



道の駅 風和里しばやま

3. Community development taking advantage of Narita International Airport  
 Due to its proximity to Narita International Airport and highway interchanges, Shibayama Town boasts three industrial parks, and the town promotes community development that takes advantage of its good location. Agriculture is the basic industry of the town; thus, the town promotes sustainable agriculture and forestry by maintaining a production system with adequate farm labor and preserving the satoyama and farming environments. Regarding commerce and industry, the town maintains, secures, and creates employment to continuously revitalize the entire town. To prepare for the recovery of inbound tourism and domestic travel, the town promotes environmental improvement and effective publication of information that conveys the charm of the town. To deal with increasing traffic of people and goods, the town requests related parties to maintain the town's national and prefectural roads.

### 暮らし 4. 互いを尊重し支え合うまちづくり



脳イキキ教室

高齢者、障がい者や子育て世帯など、支援が必要な人を地域のさまざまな人や関係機関が連携して支援する「地域包括ケアシステム」が円滑に運用できるよう、町民が共に暮らす社会の一員として、お互いを尊重し支え合うまちづくりを進めていきます。また、感染症対策などの予防的体制と、いざという時の医療体制の充実により、町民の命を守る保健衛生・医療体制をつくります。さらに、高齢者の生活を支える支援を充実するとともに、いつまでも生き生きと安心して暮らせる社会を作ります。地域共生社会の実現を目指し、社会保障制度を適正に運用しながら、町民の暮らしを支えます。



インバウンド事業



集団住民健診

4. Development of a community in which townspeople respect and support each other  
 For the smooth operation of a community-based comprehensive care system in which people and relevant organizations collaborate with each other to support people who need help, including senior citizens, the disabled, and child-rearing households, we are developing a community in which people respect and support each other as co-members of a communal society. We continuously upgrade the health and medical system that protects residents' lives and well-being, by enhancing the infectious disease prevention and emergency medical systems. We also enhance the support for senior citizens, to create a society in which they can lead a comfortable life. The town supports residents living, with the aim of realizing a community-based society, by ensuring effective operation of the social security system.

行財政 5. 協働し成長するまちづくり



キャッシュレス決済を導入

多様化する町民ニーズや複雑化する地域課題に向け、今後も町民や企業、周辺市町、県、国と連携し、協働し成長するまちづくりを進めていきます。町の情報を町民と共有しながら、町民に対し開かれた町政づくりで協働を推進します。また、健全な自治体経営に向けて、効果的で効率的な行財政運営に取り組みます。成田空港の更なる機能強化に伴う、利便性の向上などの波及効果が地域や町民に還元されるよう、成田空港周辺地域との連携を図るとともに、山武郡市広域行政組合による行政サービスを推進し、効率的な行政サービス提供を進めていきます。



ホームページによる情報・魅力発信



成田空港

5. Community development through collaboration  
To meet the diversifying needs of residents and solve complex regional issues, the town pursues community development in collaboration with residents, companies, surrounding municipalities, and the prefecture and country at large, continually sharing information with residents to enhance the collaboration. For proper management of the local government, we strive for effective and efficient management of administration and public finance. To provide beneficial domino effects to local residents and communities, such as improved conveniences associated with further enhancement of Narita International Airport functions, the town administration provides efficient administration services in collaboration with communities around the airport, and promotes administration services through the Sanbugunshikouikigyouseikumiai.



# 議会

芝山町議会は選挙で選ばれた定数12名の議員で構成され、町の予算、決算、条例等の行財政について審議を行うほか、請願や陳情などさまざまなことを審議します。

議会は年に4回の定例会と必要に応じて開かれる臨時会があり、一般公開されていますのでどなたでも傍聴することができます。



議長  
小嶋 秀樹



副議長  
實川 嘉一



## 町三役



町長  
麻生 孝之



副町長  
佐久間 勇



教育長  
内田 誠

# 行政

まちづくりの指針に基づき、町民と行政がお互いに連携して地域の問題に取り組めるような体制づくりを行っています。

多様化する町民のニーズに合わせ、ICT(情報通信技術)の活用や指定管理制度の導入など、より効率的な行政サービス改革への取り組みを進めています。

さらに、成田空港周辺地域および山武郡市の自治体と広域連携し、空港との共生に努め、行政サービスの向上を目指します。



1月

2月

3月

4月

5月

6月

# 芝山 四季折々

季節のイベント・風景

芝山町には四季それぞれに豊かな自然の恵みがあります。春の竹の子狩り、田植え体験や芝山ホテル夏祭などの祭りやイベントには、多くの人が参加して、四季の自然を楽しみます。11月に開催される芝山はにわ祭は町を挙げての一大イベント、町は熱気に包まれます。年間を通し、伝統行事や多彩な祭りやイベントが開催されます。

Flow of the season in Shibayama  
Seasonal events and landscapes  
Shibayama is a town blessed with an abundance of nature in all the seasons. Many people participate in festivals and events, such as spring bamboo shoot gathering, rice planting, and the Shibayama Summer Firefly Festival, enjoying nature throughout the year. During the Shibayama Haniwa Festival in November, the major event of the year, the town is filled with passion and excitement. Traditional events, and a variety of other festivals and events, are held throughout the year.

- 1月 1日 1 番機と初日の出を見よう (航空科学博物館) ❶
- 上旬 初天神・お取子縁日(芝山仁王尊)
- 2月 節分会(芝山仁王尊) ❷

- 4月 上旬 竹の子狩り(芝山観光竹の子園) ❸
- 上旬 ゴールデンウィークイベント (町立芝山古墳・はにわ博物館/航空科学博物館)
- 5月 成田エアポートツーデーマーチ(町内コース)
- 中旬 田植え体験ツアー(花と緑と農芸の里等) ❹
- 6月 中旬 千葉県民の日イベント(町立芝山古墳・はにわ博物館)

- 7月 中旬 芝山ホテル夏祭(航空科学博物館、水辺の里) ❺
- 下旬 桜フェス(千本桜チャリティLIVE・芝山仁王尊)
- 上旬 みどりと空のプロジェクト夏祭り(ゆめパーク牧野)
- 15日 菱田祭り(菱田地区)
- 17日 十七夜講(芝山仁王尊)
- 8月 24日 鹿島神社奉納相撲(菱田地区)
- 下旬 はにわ台祭り(はにわ台団地)
- 28日 はにわの日古代体験イベント(町立芝山古墳・はにわ博物館)
- 9月 中旬 稲刈り体験ツアー(花と緑と農芸の里等)
- 空の日フェスティバル(航空科学博物館)



- 10月 第2日曜日 町民体育祭(総合運動場)
- 第2日曜日 芝山はにわ祭(殿塚・姫塚、芝山仁王尊、芝山公園) ❻
- 11月 中旬 奄美群島フェア(航空科学博物館) ❼
- 中旬 写真でウォークラリー(芝山公園等) ❽
- 12月 上旬 芝山公園イルミネーション(芝山公園) ❾
- 14日 あらい祭(山田地区)

11月

12月